

主な内容

- 平成30年3月定例会…………… P2～6
- 第1・2回臨時会…………… P7
- 2議員が一般質問…………… P8～9



内容は12ページ記事をご覧ください。

3月定例会 [会期] 3月6日～14日まで

平成30年度当初予算可決 一般会計45億7,300万円

平成30年3月定例会では、平成30年度予算や条例制定、人事案件など53件(追加1件を含む)が提出され、審議の結果、全議案が同意・可決されました。

また、2件の陳情を審議、採択とし、議員発議案2件が可決されました。

本定例会では、2名の議員が一般質問を行い、役場職員の給与や健康寿命の取り組みなどについて問いました。

一般会計予算総額	45億7,300.0万円(前年度比5.8%減)
※うち放射能対策事業等を除いた額	38億1,353.8万円(前年度比1.8%増)
特別会計(13会計)予算額合計	17億8,564.1万円(前年度比10.8%減)
水道事業会計予算	
収益的収入及び支出 収入・支出	1億4,452.1万円
資本的収入及び支出 収入	1億1,439.9万円
支出	1億6,547.6万円



国道294号の桜

新年度 事業の予算 内訳

新年度予算は昨年同様5つの基本目標のもと予算が組まれています。

安心安全な 環境づくり

予算総額
およそ9億5,436万円

- 快適に暮らせる住環境の充実 3億5,252万円
- 安心安全に暮らせる環境整備 5億5,983万円
- 豊かな自然環境の保全と活用 4,200万円

みんなで支え合い 築く健康づくり

予算総額
およそ5億2,830万円

- 生涯にわたる心と体の健康づくり 1億2,547万円
- 地域で支え合う福祉の充実 1億9,656万円
- 安心して子育てできる環境づくり 2億627万円

地域を活かした 産業づくり

予算総額
およそ5億2,212万円

- 活力ある農林業の推進 4億3,294万円
- 地域経済活性化の促進 1,014万円
- 地域資源を活用した観光の振興 7,902万円

心豊かな 人づくり

予算総額
およそ2億2,195万円

- 子どもたちの生き抜く力を育む環境整備 1億7,796万円
- 誰もが夢をもてる生涯学習社会 3,548万円
- 豊かな心を育むための文化振興 851万円

未来につなぐ 村づくり

予算総額
およそ5億7,938万円

- 村民と行政の協働体制づくり 978万円
- 実行力のある行財政運営と連携の推進 5億6,959万円

新年度の主な事業と議員質疑

新年度予算は、前ページでご紹介した5つの基本目標を中心に予算編成が行われています。
主な事業の概要について取り上げました。

子育て

●子育て世代包括支援センター事業

妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援のために、子育て世代包括支援センターを健康増進センター（へるすぴあ）に設置。すべての妊産婦の状況を継続的に把握し、必要な支援、関係機関との連絡調整を行うといった役割を担います。



私たちが
相談役です

移住・定住

●移住コーディネーター設置事業

●お試し住宅事業

●移住定住サイト構築委託料

専用ページを構築し、移住定住を考える方が天栄村についてより詳しく検索できるようなサイトを新たに立ち上げるものです。



移住フェアの様子

消防団

●小型動力ポンプ付積載車購入

(4分団第6班高林地区へ)

●小型動力ポンプ購入

(4分団第2班今坂地区へ)



昨年購入した小型動力ポンプ付積載車(西郷)

行政区

●集会施設整備事業補助金

各行政区において集会施設及び集会施設敷地内並びに消防施設の整備事業を実施する場合において、要した経費について村がその一部を予算の範囲内で補助するものです。



大山集会所改修



西郷集会所前舗装

新年度予算への質疑と答弁

Q

[小山議員]

鳥獣被害対策として、予算化されている補助金などが見受けられるが、補助事業を組み合わせることや、集団で利用することは可能か。

A

[産業課長・建設課長]

電気柵購入補助金については、集団設置だと1/2補助となるため、集団での設置を推奨しています。協働の里づくり交付金では、ワイヤーメッシュの原材料支給ということで50万円を上限とし補助を行っており、電気柵との組み合わせは可能です。

※上記内容は抜粋となりますので、詳しい内容や他の質疑に関しては、会議録をご覧ください。

主な議案審議の内容

Pickup!! 【議案第53号】 副村長の選任につき同意を求めることについて

森 茂副村長を再度選任 **同意**

行政全般に精通している適任者であるということから再度森副村長が選任されました。任期は平成30年4月1日から4年間です。

同意後、「重責に身の引き締まる思いであり、より一層緊張感を持って業務に取り組みたい」と森副村長より挨拶がありました。



Pickup!! 指定管理者の指定

【議案第18号】 天栄村デイサービスセンター

【議案第19号】 天栄村羽鳥湖畔オートキャンプ場

【議案第20号】 天栄村湯本スキー場

【議案第21号】 天栄村農林水産物直売食材供給施設(道の駅季の里天栄)

可決

指定管理者として社会福祉法人岩瀬福祉会(議案第18号) 株式会社天栄村振興公社(議案第19~21号)を指定

3月の期間満了に伴い、平成30年度からの3年間において、指定管理者制度により施設管理を委託するため、新たに「指定管理者の指定」を行うものです。

指定するにあたり地方自治法第244条2第4項の規定により、議会の議決を得なければなりません。



天栄村デイサービスセンター



羽鳥湖畔オートキャンプ場



スキーリゾート天栄



道の駅季の里天栄

Pickup!! 【議案第6号】 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定

村高齢職員の給与抑制 55歳以上は昇給停止 **可決**

人事院規則の改正に伴い、55歳以上の高齢職員の給与水準の抑制を図るため、国・県と同様に標準の勤務成績での昇給を停止するものです。平成30年4月1日から施行されます。

平成29年度一般会計補正予算と 陳情書及び議員発議案

Pickup!! [議案第25号] 平成29年度一般会計補正予算について

一般会計補正予算(第7号)の総額から
3億6,181.6万円減額

可決

増額補正の
主なもの

繰越明許費

- ・福島再生加速化交付金事業…………… 1億4,000万円
- ・ふくしま森林再生事業…………… 3億8,442.1万円

積立金

- ・天栄村公共施設整備基金積立金…………… 1億円
- ・こども未来基金積立金…………… 810万円

歳出

- ・除雪委託料…………… 2,220万円
- ※冬期間の豪雪による増額



こども未来応援事業



除雪作業

2件の陳情を採択、議員発議案により意見書提出へ

陳情書2件を受け付け、委員会での審査の結果を踏まえ、本定例会において採択となりました。

産業建設常任委員会

福島県最低賃金の引き上げと早期発効を
求める意見書提出の陳情について

福島県最低賃金は、全国で31位と低位にある。一般的な賃金の実態に見合った十分な水準に引き上げていくことは、県及び村の復興促進のためにも重要であると考えます。

総務常任委員会

地方財政の充実・強化を求める意見書提出
の陳情について

待機児童の解消をはじめとした保育・子育て環境の整備はまったなしの課題である。総合的な対策をすすめることが必要であるため、待機児童の解消と保育士配置基準の見直しによる処遇改善などを国に求める。

【意見書の送付先】 内閣総理大臣・財務大臣・厚生労働大臣・文部科学大臣・内閣府特命担当(少子化対策)大臣・衆議院議長・参議院議長・福島労働局長

3月定例会その他審議結果一覧表

	事 件	内 容	結 果	
議 案	1	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	任期満了に伴う任命 (湯本地区:星國春さん(再))	同意
	2	天栄村指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の制定について	指定権限が県から市町村へ委任となり新たに条例制定	原案可決
	3	天栄村体育施設条例の制定について	村内体育施設の使用料と減免措置について制定	原案可決
	4	天栄村人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部を改正する条例の制定について	人事行政の運営等の状況の公表について3項目を追加	原案可決
	5	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	非常勤職員の育児休業等に関する改正	原案可決
	7	天栄村国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	国民健康保険法の改正に伴う所要の改正	原案可決
	8	天栄村国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について		原案可決
	9	天栄村後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定について		原案可決
	10	天栄村介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	第7期介護保険事業計画の策定に伴う保険料の改正等	原案可決
	11	天栄村指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	介護保険関係法令の改正に伴う所要の改正	原案可決
	12	天栄村指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について		原案可決
	13	天栄村指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について		原案可決
	14	天栄村道路占用料徴収条例の一部を改正する条例の制定について	道路法施行令の改正に伴う所要の改正	原案可決
	15	天栄村村営住宅等条例の一部を改正する条例の制定について	定住促進住宅の払い下げによるもの	原案可決
	16	天栄村集会所等の設置に関する条例を廃止する条例の制定について	条例に規定されている2つの集会所を行政区へ譲与するもの	原案可決
	17	天栄村簡易水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について	簡易水道事業の統合に伴う改正	原案可決
	22	村道の路線の廃止について	村道南4号線の終点の変更に伴う廃止及び認定	原案可決
	23	村道の路線の認定について		原案可決
	24	大平辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更について	整備計画の一部変更	原案可決
	25	平成29年度天栄村一般会計補正予算について	歳入歳出3億6,181.6万円減額	原案可決
	26	平成29年度天栄村国民健康保険特別会計補正予算について	事業勘定 歳入歳入2,133.7万円追加 診療施設勘定 歳入歳出347.7万円減額	原案可決
	27	平成29年度牧本財産区特別会計補正予算について	歳入歳出201.4万円追加	原案可決
	28	平成29年度天栄村工業用地取得造成事業特別会計補正予算について	歳出予算の組み替え	原案可決
	29	平成29年度天栄村大山地区排水処理施設事業特別会計補正予算について		原案可決
	30	平成29年度天栄村農業集落排水事業特別会計補正予算について	歳入歳出48.6万円減額	原案可決
	31	平成29年度天栄村二岐専用水道特別会計補正予算について	歳入歳出15万円減額	原案可決
	32	平成29年度天栄村簡易水道事業特別会計補正予算について	歳入歳出362.1万円減額	原案可決
	33	平成29年度天栄村簡易排水処理施設特別会計補正予算について	歳入歳出1.4万円減額	原案可決
	34	平成29年度天栄村介護保険特別会計補正予算について	歳入歳出638.5万円減額	原案可決
	35	平成29年度天栄村風力発電事業特別会計補正予算について	歳入歳出645.1万円減額	原案可決
	36	平成29年度天栄村後期高齢者医療特別会計補正予算について	歳入歳出147.4万円追加	原案可決
	37	平成29年度天栄村水道事業会計補正予算について	収益的収入及び支出:96.2万円減額 資本的収入及び支出:1,603万円を減額	原案可決

平成30年第1回臨時会の議案審議結果

[会期] 1月30日

第1回臨時会において、7件の議案が審議され、原案どおり可決となりました。議案の内容は下記のとおりです。

条例改正(議案第1~3号)

可決

- 1号 議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関すること
- 2号 村長等の給与及び旅費に関すること
- 3号 職員の給与に関すること

人事院勧告及び福島県
人事委員会勧告に基づく
期末手当及び旅費に関
する改正

平成29年度補正予算(議案第4~7号)

可決

- 4号 天栄村一般会計補正予算(歳出予算の組み替え)
- 5号 天栄村国民健康保険特別会計(診療施設勘定:歳出予算の組み替え)
- 6号 天栄村農業集落排水事業特別会計(歳入歳出それぞれ7万円追加)
- 7号 天栄村水道事業会計補正予算(収益的収入及び支出それぞれ5.9万円追加)

平成30年第2回臨時会の議案審議結果

[会期] 4月10日

第2回臨時会において、4件の議案が審議され、原案どおり同意・可決となりました。議案の内容は下記のとおりです。

議案第1号 教育長の任命

同意

久保直紀氏を 新教育長に任命

小・中学校の校長や岩瀬地区小中学校校長協議会会長などを歴任された久保氏を教育長に任命しました。

任期は平成32年3月31日までです。



議案第2号 監査委員の選任

同意

常松秀夫氏を 監査委員に選任

元役場職員で財務行政運営に関して優れた見識を有していることから常松氏(高林区)を監査委員に選任しました。

任期は4年間です。



議案第3・4号 専決処分の承認

承認

- 3号 天栄村税条例の一部改正
- 4号 天栄村国民健康保険税条例の一部改正

いずれも地方税法の改正に伴う所要の改正を専決処分したものです。内容としては、たばこ税の税率の改正や国保税の軽減措置の拡充などとなっています。



1 天栄村職員との給与は、他市町村に比べ高すぎるのではないかと

議員 近年、天栄村職員の給与が他市町村に比べると高いとの声が、何人かの他町村職員より聞かれます。実態はどうなっているのか、周辺町村との比較を伺いたい。(過去10年間のラスパイレース指数を提出願いたい。)

年度	ラスパイレース指数
H19	95.8
H20	96.0
H21	97.1
H22	98.2
H23	99.8
H24	108.7
H25	108.6
H26	101.4
H27	101.3
H28	103.1
H29	103.5

村長

平成29年4月1日現在のラスパイレース指数は、天栄村103.5、須賀川市102.0、鏡石町99.5となっております。理由は、五十代の職員が少ないため、この数年、課長、副課長、係長への昇格年齢が早めになり指数を押し上げる要因となっております。

議員

私の方で調べたところ、103.5という数値は全国で2番目、県内で一番高い指数です。また、資料によると過去6年間ずっと100以上の数値になっています。この数値を見てどう考えますか。

村長

対外的な事もありますので、今後よく検討し改善に努めてまいります。

議員

このような状況で、国または県から注意は受けないのか。

総務課長

1月に県から今後の対応策について聞かれ、今議会に提出した「55歳以上の昇給停止」など、あらゆる事を検討し、この数値を下げるべく手を打っていくことを申し上げております。

ラスパイレース指数ってなに？



国家公務員との比較で地方公務員の給与水準を表す指数のことです。国家公務員100が基準となります。単純に平均給与を比較するのではなく、学歴や勤続年数のばらつきが国の行政職員と同じと仮定して計算されます。

2 天栄村臨時職員の数や待遇は適正か

議員

最近の臨時職員の数や待遇はどのようになっているのか。震災後一時的に数が増えたのは止むを得ないと思いますが、現在もその状況は続いているのか伺いたい。

村長

臨時職員の数につきましては、震災以降、その数が増加したところもあります。復旧・復興が進んだことから、徐々にその数の削減に努めているところです。

また、その処遇につきましては、近隣市町村の状況を踏まえながら、通勤手当の支給、有給休暇の付与なども行っております。

議員

現在、臨時で働いている方は53名との資料をもらいましたが、この中で1日の労働時間が8時間に満たない方もいると思いますが、どのような職種の方達でしょうか。

総務課長

8時間に満たない方は、幼稚園の預かり保育を担当している方々や、放課後児童クラブを担当している方々です。

議員

正職員は3年くらいで課の異動があるのに、臨時職員はなぜ同じ課に何年も異動させないのか。働く方にとっても新陳代謝が必要ではないかと思うが伺いたい。

副村長

おっしゃる通り、異動は必要と考えております。中には、臨時職員が同じ課に長くいる為に、正職員より物事が詳しいような例も出ておりますので、至急改善してまいります。





1 健康寿命の 取り組みは

議員

国保の運営主体が市町村から県に移るが、そのメリットは。

村長

平成30年度から県が財政運営の責任主体となり、安定的な運営が期待できます。

議員

現在の特養ホーム・グループホームの村内・村外の入所者数は何人か。

村長

天栄ホームへは村内41名、村外29名です。グループホームへは村内6名、村外10名です。

議員

一人世帯(年代別)はどのようになっているのか。

村長

60歳代101世帯、70歳代56世帯、80歳代84世帯、90歳代26世帯です。

議員

孤独死の人を出さない対策が

必要と思うが、民生委員だけでは対応が大変と思いますので、協力員等の設置を考慮すべきでは。

住民福祉課長

民生委員さんに見守り等確認を頂いて孤独死者を出さないよう取り組みを充実し、また協力員のことも考えていきます。

議員

人工透析通院患者数は村内で何人いるか。

村長

2月末現在で13名です。

議員

検診の受診率向上策はどう進めるのか。

村長

特定健診及びがん検診などの検診を実施して、おおむね向上している状況です。

2 天栄村農林

水産物加工 施設の今後は

議員

イベント等でのおふくろの会の皆さんが役割を担ってきた協力を維持していくために、食生活改善推進委員や商工会婦人部に依頼してはどうか。

産業課長

それらも含め新しい団体・組織を見つけていきたい。

議員

おふくろの会の解散により、使用しなくなりました農林水産物加工施設の今後の利活用は。また各種大会やイベント等で協力していただいた、おふくろの会に代わる組織はいるのか。

村長

具体的な使用法につきましては、村民や関係機関等の意向を伺い、決めてまいりたい。

議員

農業六次化事業に利用してはどうか。

産業課長

有効的な活用策としたいと思いますので、考えていきたい。



農林水産物加工施設



委員会の改選報告

3月定例会において、委員会の改選が行われ、平成30年4月1日より新しい委員会構成にて活動を行っています。各委員会の構成議員についてご紹介します。

◎委員長 ○副委員長

議会運営委員会

- ◎ 小山 克彦
- 円谷 要
-
- 熊田 喜八
- 大須賀 深仁
- 後藤 修

総務常任委員会

- ◎ 熊田 喜八
- 円谷 要
-
- 揚妻 一男
- 服部 晃
- 廣瀬 和吉

産業建設常任委員会

- ◎ 大須賀 深仁
- 小山 克彦
-
- 渡部 勉
- 北島 正
- 後藤 修

議会広報常任委員会

No.143号からは我々が広報を担当します!!



◎ 服部 晃



○ 揚妻 一男



熊田 喜八



円谷 要



後藤 修

▶ 岩瀬地方町村議会議員協議会研修会 / 平成30年1月30日

健康づくりからまちづくりへ

平成30年1月30日、岩瀬地方町村議会議員協議会主催による研修会が文化の森てんえいで開催され、天栄村、鏡石町の議会議員20名が参加しました。会長の廣瀬和吉天栄村議会議員が主催者挨拶を行い、開催地村長として添田勝幸村長、来賓として出席した岩瀬地方町村会長の遠藤栄作鏡石町長、宗方保県議会議員、川田昌成県議会議員より祝辞がありました。

研修会では、県立医科大学理事長特別補佐の藤島初男氏(鏡石町出身)を講師としてお招きし、「いきいき健康づくり」と題した講演が行われ、県が取り組む施策や地域住民の健康増進に対する意識向上の大切さについて拝聴しました。



講師の藤島初男氏

村議会・議員の活動

▶ 町村議会議員研修会 / 平成30年2月1日

自治体議会の役割を学ぶ

ビッグパレットふくしまにて、県町村議会議員研修会が開催され、明治大学政治経済学部地域行政学科長・教授の牛山久仁彦氏及び政治ジャーナリストの泉宏氏を招いた講演が行われました。

牛山氏からは「地方分権時代の自治体議会改革—自治体議会と地方創生—」と題し、地方創生で問われる自治体議会の役割などについて、泉氏からは「『3選』『改憲』『アベノミクス』…難題に直面する安倍1強政権」と題し、今後の政局・政治展望について拝聴しました。



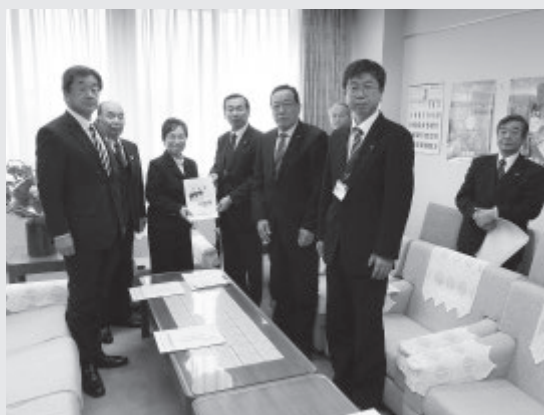
研修会の様子

▶ 県道白河羽鳥線道路整備促進期成同盟会県要望 / 平成30年3月22日

整備促進の推進へ

天栄村・西郷村・白河市で構成されている県道白河羽鳥線道路整備促進期成同盟会（会長添田勝幸村長）は、3月22日に県土木部や県議会へ要望活動を行いました。

会員である廣瀬和吉議長、揚妻一男産業建設常任委員長らが参加し、真名子峠の改良整備促進や羽鳥湖周辺の幅員狭小かつ線形不良箇所等の未整備区間の早期整備などについて、活力ある地域開発を進めるうえで重要となる本路線の整備がより一層促進されるよう要望しました。



県議会要望（柳沼純子副議長）

▶ 国道118号線道路改良促進期成同盟会中央要望 / 平成30年2月13～14日

鳳坂トンネルの早期完成を!

天栄村と下郷町で組織している国道118号道路整備期成同盟会（会長添田勝幸村長）が、鳳坂トンネルの早期完成などを求めて、国会議員並びに国関係機関に対して要望活動を行いました。

衆参両院の議員会館においては、森まさこ参議院議員を初めとする、福島県関係の国会議員14名に、霞ヶ関官庁では、国土交通省および財務省を訪問し道路の重要性や早期開通に向けた地域住民の熱い思いなどを訴えました。



森まさこ参議院議員へ要望



[平成30年3月20日]

3月22日に白河布引山演習場にて、自衛隊の実弾射撃訓練が行われ、議会からは廣瀬議長、後藤副議長、小山議員、大須賀議員の4名が見学会に参加しました。

内容としては、白河布引山演習場の概要説明や実際に射撃訓練の様子を見学するなど、安全に訓練が行われていることを確認しました。



白河布引山演習場



射撃訓練



表紙の写真

4月10日に行われた天栄幼稚園の入園式です。お兄さん、お姉さん達から歓迎のことばや歌のプレゼントに耳を傾ける新入園児たち。これからの始まる幼稚園での生活がとても楽しみです。



あなたも議会を 傍聴してみませんか？

定例会は3月、6月、9月、12月に行われます。詳しくは議会事務局へお問い合わせください。

☎82-2101



議会のホームページを ご覧ください

議会のホームページが開設されています。議会の概要、会議録(平成24年3月以降の定例会・臨時会)、議会だよりが掲載されています。



天栄村ホームページトップ → 天栄村議会 をご覧ください。

<http://www.vill.tenei.fukushima.jp/site/gikai/>

《議会広報常任委員会》

委員長 渡部 勉
副委員長 北畠 正
委員 小山 克彦
委員 大須賀 溪仁
委員 後藤 修

しかし、最近は一と月先を予測するのは至難の業。特に政治と天気。今年こそは天候に恵まれ、村の農業も観光も豊作で実りの秋を迎えられればいいのだが。
ところで、秋の自民党総裁は誰になつていくのか。今、ポスト安倍が騒がしい。

編集後記



ひと月後の編集後記。この議会報が届く頃、いつたい日本はどうなつていくのだろうか。森友から財務省の文書改ざん問題はまだ続いているのか。もしかして、大臣の辞任、さらには総理の…。まさか、そこまではいかないだろう。そして北朝鮮問題。はたして北朝と韓国の会談か。北朝が核を放棄して、拉致問題も解決の方向に向かえばいいのだが。